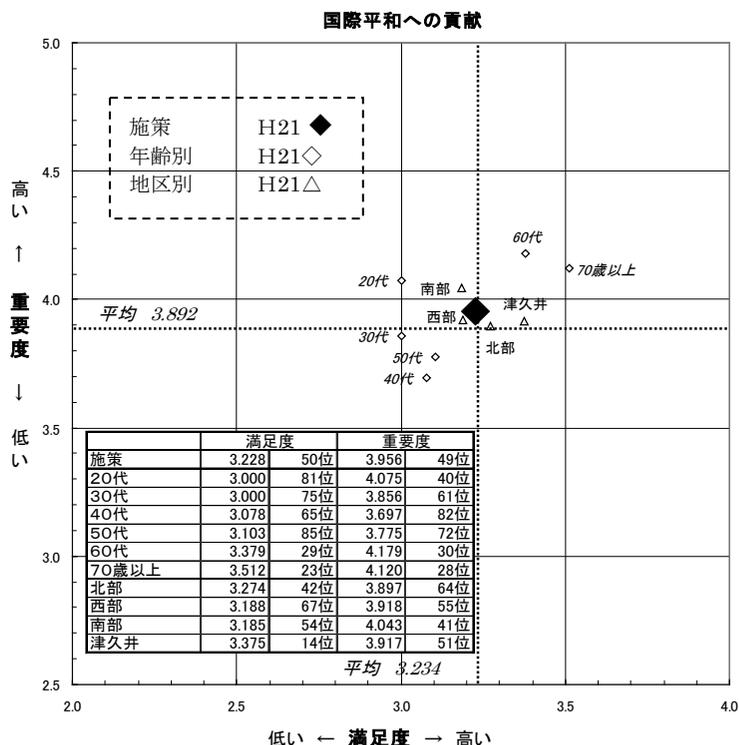


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.228で全119施策の中で50番目。
- 重要度は3.956で49番目である。
- 改善要望度は0.049で56番目である。



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 2 ①	4 2 ①	「市民平和のつどい」では著名人による講演や被爆の写真展等の事業数を絞り集中して事業展開を図ったが、集客には結びつかなかった。
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4 2 ①	/	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 ② 1	4 ② 1	
合計		4		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 C

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	終戦から60年以上が経過し、戦争体験者や被爆体験者の高齢化等により、身近な話として受け入れにくい状況となっている。
解決策	これまでに実施してきた環境と平和など、身近な問題から平和を考えることが可能となる視点を重視した企画の検討や、学生向けの事業展開をさらに推進し、平和事業への理解と積極的な参画について、次世代に繋げて行く。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 C
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

構成事務事業の見直しを検討されたい。	3次評価 C
--------------------	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向